

システムズゴーが情報テクノロジー株式会社と事業統合

東京/大阪/香港 2010年7月21日

技術力、顧客層と経営基盤の拡大

総合ITインフラサービスを提供する株式会社システムズゴーは同業者である情報テクノロジー株式会社（以下"Joho"）と事業統合いたしました。これによりシステムズゴーは日本と香港におけるマルチナショナルマーケットでのITインフラサポートサービス、コンサルティングサービスの分野で最大規模となりました。

システムズゴーの最高経営責任者のデイヴィッド・デヴリンはこの統合について「長年の知り合いであるJohoのチームとそれぞれの戦力を合わせる事が出来、大変喜ばしく思います。この2つの戦力が1つになることによりお客様にこれまで以上のサービスをご提供できることは大変素晴らしいことです。」とコメントしています。

Johoの社長アラン・リンドは「現在の全てのお客様との契約はお約束どおりに遂行し、Johoのチームはこれまで通りの高い品質のサービスをお客様にご提供いたします。システムズゴーとJohoの統合による相乗効果はお客様はもちろんのこと、従業員にとっても大変な利益になると信じています」と述べました。

この事業統合により、システムズゴーは技術力と顧客層の拡大を成し遂げます。システムズゴーはJohoの選りすぐりのバイリンガルスタッフと専門的なサーバーヘルスチェックをはじめとする技術力に高い関心を持っており、またこの統合によりシスコのビジネスパートナーとしてのステータスを獲得します。

デイヴィッド・デヴリンはさらに「この統合により、アジア地域でのさらなる事業拡大の基盤が強化されます。Johoの既存のお客様はこれまで通り日本はもちろんのこと、システムズゴーが誇る海外の拡大したネットワークの恩恵を受けていただくことでしょう」とコメントしています。

システムズゴーと情報テクノロジーについて

株式会社システムズゴーは1989年東京で設立され、総合ITインフラサービスの提供。東京をはじめ大阪、香港、マカオ、シンガポール、上海で事業展開中。システムズゴーはAvayaのビジネスパートナーであり、マイクロソフトゴールドパートナー、アミュレットホットキーの日本総代理店などメーカーとのパートナーシップも強化。

情報テクノロジー株式会社は1999年に設立され、中小企業を対象にバイリンガルのITサービスを提供、シスコ、マイクロソフト(ゴールド)とパートナー契約を結ぶ。